

報道関係者各位

2022年8月16日
BEENOS HR Link 株式会社

【9/15（木）開催】特定技能の「健康支援」無料ウェビナー 特定技能制度の活用を成功させる支援とは？ 外国人社員が定着する健康サポートを徹底解説

BEENOS 株式会社(東証プライム 3328)の連結子会社で SaaS 型越境 HR プラットフォーム「Linkus(リンクス、<https://linku-s.com/>)」を運営する BEENOS HR Link 株式会社(以下「BEENOS HR Link」)の代表取締役社長、岡崎陽介は、医療機関や企業の健康経営支援を行うメディフォン株式会社(以下「メディフォン」)が2022年9月15日(木)に開催するウェビナー「特定技能制度活用を成功させる支援とは？～外国人社員が定着する健康サポート～」に講師として登壇いたします。本セミナーでは健康経営の基本となる、「社員が健康に働ける組織づくり」のため、日本で働く外国籍人材に必要な支援や、支援を効率的に実施する仕組みについて詳細に解説いたします。

●ウェビナーお申込みフォーム：

http://mediment.jp/seminar/220915?utm_source=BEENOS&utm_medium=seminar&utm_campaign=ssw

Linkus × mediment

特定技能制度活用を成功させる支援とは？

～外国人社員が定着する健康サポート～

無料オンライン(Zoom)開催

9/15 (木) 14:00~15:00

メディフォン 事業企画室 吉原 啓太
BEENOS HR Link 代表取締役社長 岡崎 陽介

特定技能による雇用は2022年3月末時点で昨年同期比で約2.8倍に増え(※1)、今後の本格的な制度活用が予想されます。一方で、特定技能の対象分野においては、「外国籍人材と共に働くことが初めてで必要な支援が分からない」、「実施すべき支援業務が煩雑で健康に働ける組織作りがまだ手が回っていない」という担当者様も多いのではないのでしょうか。日本で働く外国籍人材に十二分に能力を発揮していただき、早期離職を防いで長期的なキャリア形成につなげるためにも、外国人社員が健康に働ける職場づくりは重要です。

一方で、「健康」は本人による管理も重要なため、どこまでを企業や登録支援機関がサポートするのか判断が難しい場面が出てきます。また外国籍人材が通院する際には、病院側の体制によっては付き添いや通訳のようなサポートが必要になってくる場合もあります。

本セミナーでは、BEENOS HR Link の岡崎が SaaS 型越境 HR プラットフォーム「Linkus(リンクス、

<https://linku-s.com/>」による特定技能DX支援や登録支援機関としての知見を活用し、煩雑な支援業務の工数を削減し効率的に実施する仕組みについて解説します。また医療・ヘルスケア領域の社会課題解決に取り組むメディフォンが「健康に働く」という視点から、外国籍人材雇用に求められる支援について事例を交えて徹底的に解説します。さらに Q&A で参加者の疑問に答え、幅広く疑問を解決いたします。

(※1) 出入国管理庁「特定技能在留外国人数の公表」より算出
https://www.moj.go.jp/isa/policies/ssw/nyuukokukanri07_00215.html

◆開催概要

名称：「特定技能制度活用を成功させる支援とは？～外国人社員が定着する健康サポート～」

日程：2022年9月15日(木)、14:00～15:00

申込み：

http://mediment.jp/seminar/220915?utm_source=BEENOS&utm_medium=seminar&utm_campaign=ssw

開催方法：ウェビナー(zoom)

参加費用：無料

主催：メディフォン株式会社

お問合せ：info@mediphone.jp 050-3171-8522

対象：管理団体・登録支援機関の方、技能実習・特定技能対象分野企業の人事労務担当者

▼こんな方におすすめ

- ・管理団体・登録支援機関の方
- ・技能実習・特定技能対象分野の人事労務担当者
- ・外国人社員の健康サポートについて学びたい方

◆プログラム

第一部

登壇者：岡崎 陽介 (BEENOS HR Link 株式会社 代表取締役社長)

- ・特定技能支援業務の詳細
- ・支援業務を円滑に進めるための方法

第二部

登壇者：吉原 啓太 (メディフォン株式会社 事業企画室)

- ・外国人労働者が抱えている健康・医療問題概要
- ・特定技能外国人支援業務における健康サポート

質疑応答

(プログラムの内容は都合により予告なく変更する場合があります。)

◆登壇者

【メディフォン株式会社 事業企画室 吉原 啓太】



技能実習監理、特定技能支援、高度人材の職業紹介など外国人労働者活用コンサルティング業務に従事した後、人事メディアの編集長を務める。これら業務を通じて、在日外国人が健康に働き暮らしていく上で言語障壁を取り除くことの重要性を感じ、メディフォンに入社。現在は、事業企画室にて多言語健康管理システム「mediment」のマーケティングを担当。

■メディフォン株式会社の概要

電話やビデオを通じた遠隔医療通訳サービス「mediPhone」(メディフォン、<https://mediphone.jp/mymediphone/>)、医療従事者向けの外国人患者受入れ関連の研修・セミナーの開催などの事業を展開し、医療機関の外国人患者受入れ体制

整備を包括的に支援しています。

核となる遠隔医療通訳サービスでは、医療機関のみならず自治体や医療団体への導入も進んでいます。

2021年には、これまで培ってきた知見・ネットワークを生かした健康経営・予防医療に貢献する新事業としてクラウド健康管理システム” your mediPhone (ユアメディフォン)” を立ち上げ、2022年5月にサービス名を mediment (メディメント) と変更いたしました。

企業理念は『多様な人々が支え合い、共に成長することで、新しい社会システムの構築に貢献する』。

【BEENOS HR Link 株式会社 代表取締役社長 岡崎 陽介】



BEENOS HR Link の代表取締役社長として、事業構築からサービス企画・営業などを統括。前職までは芸能事務所でプロモーション企画やメディア開発を行う。2015年 BEENOS のグループヘジイン、その後インキュベーション部隊に転籍し、Linkus を立ち上げ、2020年7月にサービス提供を開始。2022年8月現在、求職者アカウントは5,000名を超える。2020年12月に BEENOS HR Link 株式会社を設立し、代表取締役社長に就任。2021年7月～国際協力機構（JICA）課題アドバイザーも兼任。

■BEENOS HR Link 株式会社の概要

BEENOS HR Link は、SaaS型越境HRプラットフォーム「Linkus（リンクス）」を運営し、特定技能などの手続きを一気通貫でサポートし、アナログ作業を全てデジタル化することで外国人雇用の活性化・透明化を目指しています。2020年7月のサービス開始から着実に成長を続け、2021年8月には、「Linkus」上で、技能実習の「定期巡回・実習日誌管理」対応機能を提供開始しました。この新機能により、技能実習から特定技能まで一気通貫でオンライン管理が可能となりました。また、2021年8月より有料職業紹介事業を開始し、日本国内在住の外国人求職者へ、登録支援機関、受け入れ企業との豊富なリレーションを活かした職業紹介も可能となりました。2022年1月からは登録支援機関としての展開も開始し、IT化支援・人材紹介・支援業務受託・海外人材採用コンサルなど、多面的なご提案が可能です。

社 名： BEENOS HR Link 株式会社

代 表 者： 代表取締役社長 岡崎 陽介

本店所在地： 東京都品川区北品川四丁目7番35号

設 立 年 月： 2020年12月

資 本 金： 100百万

※BEENOS 株式会社（東証プライム：3328）の連結子会社です。